

【創立 50 周年記念事業】兼ねてからお知らせしております施設改修計画のお知らせ【更新】

本年度着工予定であります幼稚園舎並びに体育館の改築ですが、現在 2019 年度後期の着工を目処に進められております。時期が大変遅れてしまった要因としては、多くの地番に分かれている土地の形状や地権により、創立当初は可能だった建設が現在の法律では不可とされたことをクリアするための様々な手続きなどがありました。

現在は、地盤調査や埋設文化財の調査を終え、設計・施行含め三者での最終調整が進んでおります。

工程に関しましても、おおよその案が出て参りましたので、現在検討中の工程をお知らせさせていただきます。

～ 現在の予定 ～

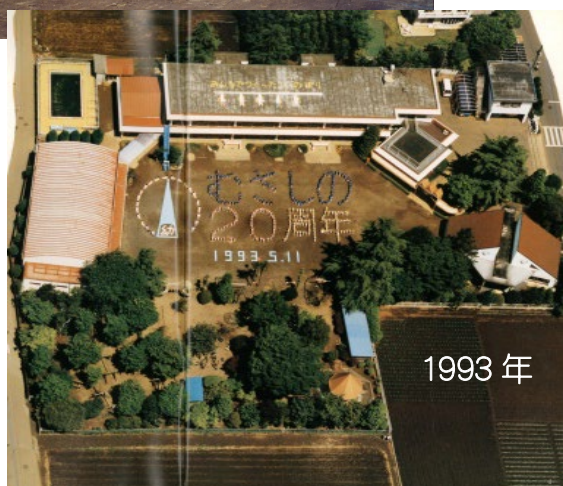
第 1 期 (2019 年度 12 月前後～2020 年度 12 月頃)	多目的ホール新設 (予定)
第 2 期 (2020 年度 1 月～2021 年度 12 月頃)	新館建設 (予定)
第 3 期 (2021 年度 1 月～2022 年度 12 月頃)	幼稚園舎建替 (予定)

46 年前、当時は斬新であった園舎や体育館ですが、時が建ち、古さ是否めないなか、様々なご理解やご協力を頂きつつ教育保育活動を継続してまいりました。長き歴史を歩んだ園舎を一新するというのは本当に寂しさを感じるものです。故に、建替と並行しつつ大規模改修も検討いたしましたが、躯体中の各種配管をはじめ、サッシや備品、空調設備等様々な個所の劣化など鑑みると、修繕をした上でも今後数十年に渡り使い続けることは厳しい状況でもあるとともに、教育保育の実態や望まれるものも変わりつつあり、気候などもさらなる変化が予想される中、ここで、この先数十年を見据えることが必要であると判断し、建替へと進む予定となりました。

工期を長く組むことは多大な経費が膨らみます。各幼稚園の建替事例に際しては、一時園児募集を停止したり、仮園舎などの確保のために園庭や駐車場を利用したり、一時遠隔地での教育活動を行い、その間、バスでのピストン輸送で対応するなど、限られた園地の中にて工期短縮のための多くの事例がみられますが、できる限り例年の活動が維持できるような方向で取り組むこととなりました。

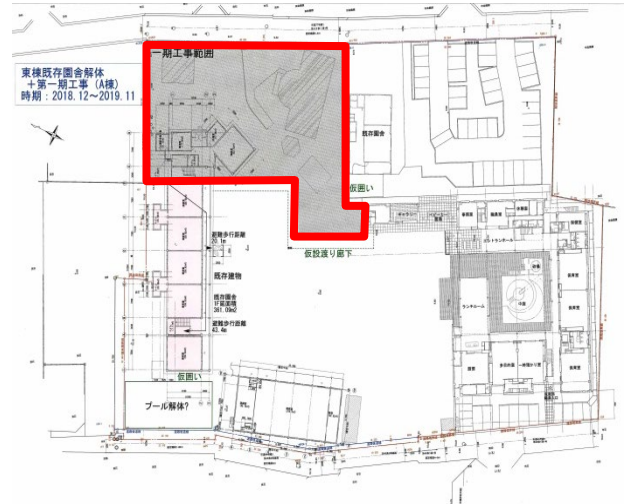
工期の間は、その機会にしか経験できない経過や過程に触れたり、新たなコンテンツをはじめ楽しみや驚きなども得られるよう工夫行っていこうと考えておりますので、ご期待頂くとともに、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

学校法人野澤学園



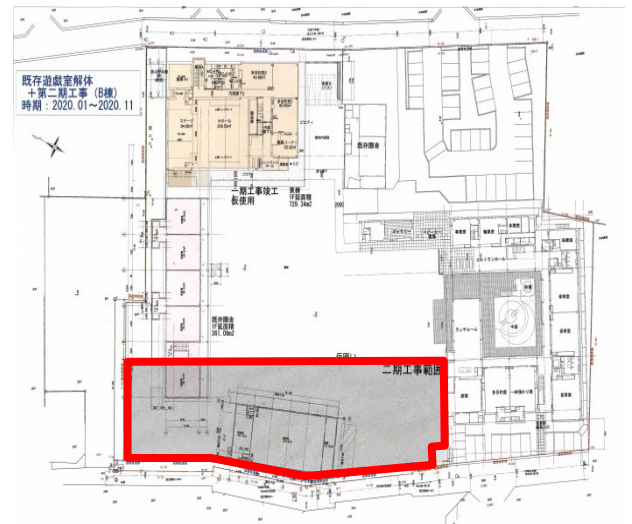
● 第 1 期:多目的ホール新設に関して

- 一部解体する箇所はありますが、既存教室や体育館は、ほぼ、そのまま利用可能な状態で行うことを予定しています。
- 登園や活動の際に、工事区域や工事車両などと分離した形態で行うことを計画に含め協議しています。
- 音響など近隣への配慮、また、過去からの推移や改善点を検討。学童機能や 2 歳児以下の子育て支援のニーズなど盛り込む等、ホールは、さらに多彩な活動を複合的にできるよう、大ホール・中ホール・専門教室・子育て支援やコミュニティ室など設置する方向で検討しています。



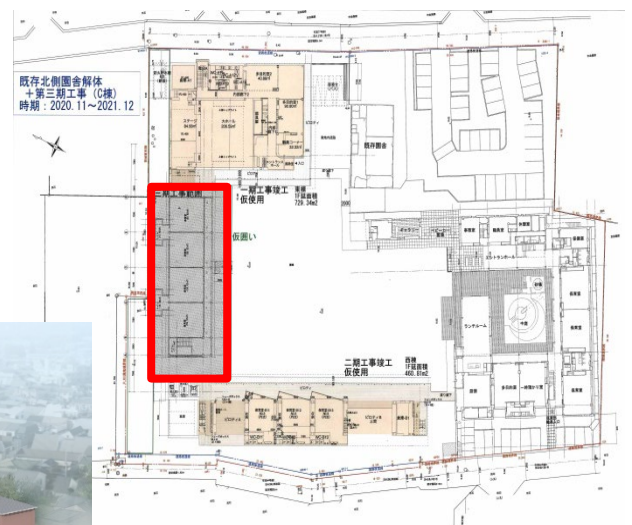
● 第 2 期:新館建設に関して

- 多目的ホール竣工後、現状の体育館を取り壊し、西側に新館を建設する予定です。
- 工事車両の搬入路は主に本園舎裏(北側)を検討しており、活動とは分離をする形で行うことを予定しています。
- プールは取り壊しとなる見込みです。工期における代替えに関しては、組立式のプールを活用するなど、今後の検討課題となっています。



● 第 3 期:幼稚園本舎建替に関して

- 新設される西側新館は 1 階 3 教室、2 階 6 教室のつくりとなっています。そちら教室としつつ、現在の園舎の建て替えを行う計画です。
- 竣工後は、第2認定こども園幼児の教室移動を行い、共有部の活用の拡大、また、乳児の室内活動エリア等も拡大する予定です。



竣工予定図

